

2020年6月15日  
JXTGホールディングス株式会社  
CHITOSE BIO EVOLUTION PTE. LTD.

## 光合成を活用した低炭素社会実現に向けた協業の開始について

JXTGホールディングス株式会社（社長：杉森 務、以下「JXTG」）およびCHITOSE BIO EVOLUTION PTE. LTD.（CEO：藤田 朋宏 以下「ちとせ」）は、本日、藻類バイオマスを広く活用する社会の構築に向けて、藻類バイオマスの培養規模拡大と藻由来の製品開発について協業に関する契約を締結しましたので、お知らせいたします。これを機に、今後JXTGグループおよびちとせグループで光合成を活用した低炭素・循環型社会の実現のために様々なバイオ分野で協業してまいります。

また、それに先立ち本年3月末、JXTGはJXTGイノベーションパートナーズ合同会社（社長：矢崎 靖典）を通じ、ちとせに資本参画いたしました。

JXTGグループは、「JXTGグループ2040年長期ビジョン」※において掲げた「低炭素・循環型社会への貢献」の実現に向けた取組みを推進し、2040年には、自社のCO<sub>2</sub>排出についてカーボンニュートラルを目指して、環境配慮型商品開発の積極的な取組みを推進しております。一方ちとせグループは、太陽エネルギーの光合成利用を最大限活用した藻類の大規模培養技術をはじめ、微生物、藻類、動物細胞などの微細な生き物を活用する技術に強みを持ち、国内のみならず、マレーシア、シンガポール等の東南アジアで農業や食品、エネルギーなどの幅広い分野で事業を展開するバイオベンチャーです。

藻類バイオマスを広く活用する社会の構築に向けた最も大きな課題は、藻類バイオマスを大規模に安定的に生産すること、生産したバイオマスを余すことなく有効活用するための様々な製品を開発することです。本協業においては、その課題解決に向け、太陽エネルギーが豊富な赤道直下の東南アジアに位置するマレーシアにおいて、藻類培養の規模拡大に取り組むとともに、そこで生産した藻類を由来とする燃料、ケミカル、飼料、機能性素材などの多様な製品の開発に取り組む、事業化を目指してまいります。

また、今後両社は、光合成を活用した低炭素・循環型社会の実現に向けて、藻類事業だけでなく様々なバイオ分野での協業を検討し、社会の発展と活力のある未来づくりに貢献してまいります。

※ 「2040年JXTGグループ長期ビジョン」

<https://www.hd.jxtg-group.co.jp/company/system/plan.html>

<各社概要>

(1) J X T Gホールディングス株式会社

代表者	代表取締役社長 杉森 務
所在地	東京都千代田区大手町1-1-2
事業内容	エネルギー事業、石油・天然ガス開発事業、金属事業を行う子会社およびグループ会社の経営管理ならびにこれに付帯する業務

(2) J X T Gイノベーションパートナーズ合同会社

代表者	社長 矢崎 靖典
所在地	東京都千代田区大手町1-1-2
事業内容	未来事業推進のための投資およびその管理
設立日	2019年10月1日
株主構成	J X T Gホールディングス100%

(3) CHITOSE BIO EVOLUTION PTE. LTD.

代表者	CEO 藤田 朋宏 Ph. D.
所在地	6 Eu Tong Sen Street, #10-12 The Central Singapore
事業内容	バイオテクノロジーを活用した事業を生み出すための、研究開発、事業開発、財務・人事・マーケティング戦略の策定と実施支援 CHITOSE BIO EVOLUTIONを統括会社とし、「ちとせグループ」として日本及び東南アジアで活動。傘下には2004年より事業開始した「ちとせ研究所」の他、9つの事業会社を有する。
設立日	2011年10月
従業員数	約150名（グループ連結）
ちとせグループ概要	千年先まで人類が豊かに暮らせる環境を残すべく、「生き物を理解し、マネージするバイオ技術」と「蓄積されたバイオ技術を事業化する技術」を武器に、農業・医療・食品・化学・エネルギーなどの領域に新たな価値を生み出す。
ホームページ	<a href="https://chitose-bio.com/jp/">https://chitose-bio.com/jp/</a>

<本件に関するお問い合わせ先>

報道機関の方	J X T Gホールディングス株式会社 広報部広報グループ TEL : 03-6257-7150
	ちとせグループ 広報担当 : 出口 TEL : 050-7115-5419 E-mail : yu.deguchi@chitose-bio.com

以上